

令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	95	学校名	仙台市立南光台小学校	校長名	早坂 順子
------	----	-----	------------	-----	-------

1 取組のタイトル, テーマ

地球にやさしく
～わたしたちができる身近なエコ活動～



2 取組の紹介

【学習活動での取組】

○ 総合的な学習の時間「下水道のしくみと役割」(4年生)

仙台市建設局水質管理センター職員の方から、下水道の役割や浄化センターの仕組みに関する授業をしていただきました。



仙台市浄化センター分布図

仙台市浄化センターの分布図を見て、南光台地域は仙台市の中でも一番大きい南蒲生浄化センターがあるということが分かりました。下水道があることによって、街の衛生とくらしを守るだけではなく、川や海の環境を守る役割もあることを学びました。



「よごれた水は、どうやってきれいにするの？」
微生物という小さな生き物が、よごれを食べてきれいになっています。浄化センターでは、微生物がよごれをたくさん食べるように、空気を吹き込んで調整しているそうです。

「トイレに流せる？」

トイレットペーパーとティッシュペーパーは水に入れるとどうなるかを観察しました。ティッシュペーパーは水に溶けないことが分かりました。「水に流せるティッシュ」はトイレットペーパーよりも溶けづらいことも検証していただきました。



【学校での取組・委員会活動】

プルタブ回収



けやき委員会では、毎年プルタブ回収に取り組んでいます。集まったプルタブは、取引業者を通じて現金化し、全額ユニセフに募金しています。今年度は105キログラムを目標に、5、6年の委員が全校に呼び掛け、多くのプルタブが集まりました。保護者の皆様にご協力をいただきながら、活動が続いています。



3 取組の結果

学校での活動を通して、環境学習に意欲的に取り組むことができました。今後も学校でできるエコ活動を実践し、日常生活の中でできるSDGsを探していきたいと思ひます。